

登録コード	E6000900	開講年度	2026				
授業科目	特別支援教育の理論と方法					担当教員	楠見 友輔
英文授業名	Theory and Methods of Special Needs Education					副担当	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	金曜・4時限	対象学生	2
講義室	教育E 5 0 4 講義室			授業形態	講義	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	2 6 Eカリ, 2 5 Eカリ, 2 4 Eカリ, 2 3 Eカリ, 2 2 Eカリ, 2 1 Eカリ, 2 0 Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				⇔	特別支援教育の原理、制度、歴史をおさえ、インクルーシブ教育の可能性を追求して教育を考えることができるようになる。	
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				⇔	特別なニーズのある子どもの特徴と、その特徴に応じた支援の方法についての基礎的な知識を獲得する。 子どもの個別のニーズを考慮して、指導や授業を具体的に考えることができるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	日本において、障害等の特別なニーズのある子どもを対象とした教育の仕組みを「特別支援教育」という。本講義では、特別支援教育に関する原理・制度・歴史を理解し、特別なニーズのある子どもの特徴と、特別支援教育の実践に関する基礎的枠組みの習得をめざす。具体的には以下の内容について講義する。 1) 特別支援教育やインクルーシブ教育の原理、制度、歴史 2) 障害のある子どもの特徴と支援の方法 3) 特別支援教育の実践 4) 特別支援教育にかかわる教師の専門性						
(5)授業計画	第1回 イントロダクション：特別支援教育の全体像 第2回 特別なニーズのある子どもの教育 第3回 日本の障害児教育の歴史と思想（明治期～戦前） 第4回 日本の障害児教育の歴史と思想（戦後～現在） 第5回 インクルーシブ教育を考える 第6回 特別支援教育の教育課程（自立活動、知的障害教育における教科を含む） 第7回 知的障害のある子どもの教育 第8回 発達障害のある子どもの教育（前半）：概要、限局性学習症 第9回 発達障害のある子どもの教育（後半）：自閉スペクトラム症、注意欠如・多動症 第10回 視覚障害のある子どもの教育 第11回 聴覚障害のある子どもの教育 第12回 肢体不自由の子どもの教育 第13回 病弱の子どもの学習上の特徴と支援 第14回 学校内外の関係者・関係機関との連携・協働（授業アンケートを行う） <欠席について> ・教育実習等のやむを得ない理由のある欠席の場合は、事前の申請がある場合に補講対象とする。						
(6)成績評価の方法	1) 毎回の授業中に出す課題に対する小レポートの提出。 2) レポート試験を行う。 ・上記を総合して成績評価するが、評価の割合は、1) =40%、2) =60% 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。						
(7)成績評価の基準	レポート試験の内容について、授業の達成目標に関連して以下の基準で評価する。 (i) 問題の設定が適切であり、問題の背景を説明できている。 (ii) その問題にどのような課題があるのかを指摘できている。 (iii) 指摘した課題について社会的・学術的な知識を用いて考察できている。 (iv) 自分の意見を説得的に提示できている。 (i) まで達成している場合、「水準にある（可）」 (ii) まで達成している場合、「やや上にある（良）」 (iii) まで達成している場合、「かなり上にある（優）」 (iv) まで達成している場合、「卓越している（秀）」						
(8)事前事後学習の内容	講義前に資料に目を通してくることを事前学習とする。 各回に学んだ内容を次回までに復習することを事後学習とする。 90時間講義内の学習に加え、60時間以上の講義時間外学習が必要となる。						
(9)履修上の注意	対象学年は特別支援教育コースの学生のものである。 特別支援教育コース以外のコースの学生は3年次以上の履修でもよいが、特別支援教育の入門科目のため、できるだけ早期の履修が望ましい。						

(10)質問，相談への対応及び連絡先	授業についての質問は、授業時間内とその前後に随時受け付ける。 その他、履修や授業内容に関する質問はメールにて相談を受け付ける。
【教科書】	テキストはとくになし。レジュメおよび資料を配布する。
【参考文献】	特別支援学校 幼稚部教育要領／小学部・中学部学習指導要領 特別支援学校 高等部学習指導要領